



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021 年度
第 30 巻 16 号
2020 年 11 月 5 日

ロータリーは機会の扉を開く

● クラブテーマ ●
「成長を実感しよう～3つの扉を開く」

■■ 本日のプログラム ■■
■ 沼津西RC杯サッカー大会報告 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1375 例会 会長挨拶◆◆

本日の会長挨拶は、先月 24 日(土)沼津リバーサイドホテルにて開かれました静岡第 2 グループ第 2 回会長・幹事会の内容について、ご紹介したいと思います。

会長・幹事会は年 4 回開催され、例年であればこの時期は第 3 回目が行われるのですが、4 月予定の第 1 回目がコロナ禍で中止となった関係上、2 回目となっています。協議・報告内容も、例年であれば IM の概要説明が主となるのですが、今回はガバナー交代や IM 中止の経緯報告など異例なものばかりでした。

ガバナー交代の件は、先日の公式訪問で志田ガバナーより説明がありましたので割愛しますが、7 月に辞表を提出した荻原前ガバナーが 8 月 7 日の富士宮西 RC に公式訪問するなど混乱ぶりが伺えました。

IM 中止の件は既にお伝えしているところですが、沼津北 RC 横山会長より最終的にはリモートでは親睦を目的とする IM の主旨に反する、と判断した旨の説明がありました。ちなみに検討されたリモート開催ですが、大半のクラブは対応可としており、明確に不可なのは富士山吉原 RC のみだったのは驚きでした。

その他、各クラブ会長より活動状況について報告がありますが、衛生面に配慮しつつ食事を伴う通常例会の方式に戻っているクラブが大半でした。ただ、富士山吉原 RC では食事会場と例会場を分離し、御殿場 RC では例会の動画視聴によりメーキャップを認めるなど各クラブで工夫しているようです。また、富士宮 RC では 11 月に例会場が休館

となるなど、違った意味でコロナ禍の影響を受けているクラブもありました。

当クラブにおいても、クリスマス例会、新年例会そして創立 30 周年式典など開催方法を検討すべき例会が数多く残されています。今後とも地域の感染状況等を勘案し、慎重に検討してまいりたいと思っておりますので、引き続き会員の皆様のご協力をお願いします。

11月のプログラム

1376 回 11月12日(木)	12:30	ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム ロータリー財団委員会 理事会⑥
1377 回 11月19日(木)	12:30	ニューウェルサンピア沼津 会員卓話 未定
1378 回 11月26日(木)	12:30	ニューウェルサンピア沼津 会員卓話 未定 創立 30 周年記念事業について (仮) 創立 30 周年記念実行委員会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 29名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1375 回	27 名	24 名	- 名	88.89 %
1373 回	27 名	25 名	2 名	100 %

●欠席者(3名)

颯川ゆう子、久松 但、井上武雄

●他クラブへの出席者

植松 正、山田和典(10/24 第 2 回会長幹事会)
植松 正、山田和典、久松 但、神尾栄一、
宮島賢次、名古屋良輔、成田みちよ、芹澤貞治、
重光 純、下田朗弘、杉山恵嗣、杉山真一、
土屋昌之、渡邊勝也、山本宜司(10/25 沼津西
RC カップ U-8 大会)

会 長	植松 正	幹 事	山田 和典
広報委員長	下田 朗弘	編 集 者	下田 朗弘

●スマイル報告

1. 渡邊勝也、2. 杉山恵嗣：誕生日のお祝いありがとうございます。
3. 名古屋良輔、4. 宮口雅仁：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
5. 植松 正、6. 山田和典、7. 鈴木良則、8. 本村文一、9. 芹澤和子、10. 杉山真一、11. 重光 純、12. 下原満知子、13. 鈴木和憲、14. 渡邊勝也、15. 山本宜司：山本哲之さん、入会おめでとうございます。
16. 成田みちよ：山本哲之さん、ご入会おめでとうございます。皆様、宜しくお願い致します。
17. 植松 正：サッカー大会にご参加の皆様、ありがとうございました。
18. 芹澤貞治：先日の子供サッカー大会に出席の方、ご苦労様でした。
19. 杉山真一：サッカー大会に参加された会員の皆様、ありがとうございました。
20. 山田和典：杉山委員長、サッカー大会報告を宜しくお願いします。
21. 名古屋良輔：就学時検診の為、早退します。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①沼津柿田川 RC

11月8日(水)→15日(日) 早朝例会 MU無し

2. 連絡事項

- ①次週は理事会がありますので、理事の方は出席及び協議資料の提出をお願いします。
- ②10/25に少年サッカー大会とポリオ募金に参加の皆様、ご協力ありがとうございました。

臨時理事会報告

協議事項

- ①永井克彦君より休会届が提出されました。
 - ・期間～11月末迄延長
 - ・会社都合にて(新型コロナウイルス感染拡大防止の影響の為)→承認

沼津西RCサッカー大会報告

2020-2021 年度奉仕プロジェクト委員会
委員長 杉山真一

この度、10月25日(日)に、第1回沼津西ロータリークラブカップU-8サッカー大会が開催されました。

当クラブ30周年記念事業の一つとして、このサッカー大会の運営・記念品贈与を行い、無事終了した事を報告申し上げます。

主催は、アスクラロスルガ株式会社/一般社団法人アスクラロスルガススポーツクラブで、当クラブは特別協賛という立ち位置で行われました。

会場は、愛鷹広域公園内の多目的球技場(天然芝)で、参加チームは静岡県東部の少年団及びクラブチームを対象とし、合計174名が参加しました。

スケジュールは、開会式8:40開始、(当クラブ会員集合10:00)予選リーグ9:00～10:30、順位トーナメント10:40～12:00、閉会式12:05開始で、当クラブの参加者は15名ほどでした。

当日は、今回寄贈した当クラブ名の入ったテントを使用してポリオ募金ブースを設置し、参加チームに配るトロフィー・当クラブ名入りボール24個をそれぞれ寄贈し、参加賞174セット(アスクラロ沼津ロゴ入りマスク、選手サイン写真入り飴、ノベルディ)の袋詰めを会員で準備し、大会参加者全員に配布しました。

その後、サッカー大会を観戦したり、ポリオ募金活動を参加会員で行いました。

当日は、サッカー大会参加者や保護者に加えて、午後のJリーグ観戦の入場者など多くの方が来場していたなかでアスクラロのサッカー選手が募金箱を持ってポリオ募金をPRをしていただいた結果、子供から大人までたくさんのご協力が得られ、予想以上の募金結果となりました。

本日のサッカー大会報告は、30周年の記念事業委員長の芹澤貞治さんをはじめ山本宜司副会長などからも当日の表彰式についての報告と次年度も継続していきたい等の感想が述べられました。

最後に、この度のサッカー大会への参加とご協力ありがとうございました。今後の委員会活動もご協力お願い致します。



植松会長挨拶 (開会式)



試合の様子



熱の入った応援をする保護者たち



寄贈した沼津西RCクラブ名入りテント&ボール



アスクラロの選手による募金活動



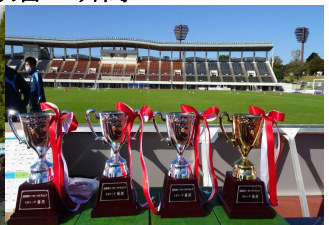
元気溢れるプレー



優勝チーム、歓喜の瞬間！



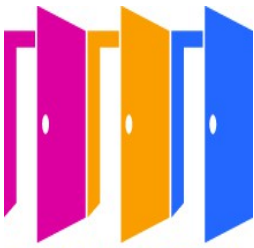
芹澤実行委員長挨拶 (閉会式)



トロフィー



第1回大会記念集合写真



ロータリーは機会の扉を開く

ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021 年度
第 30 巻 17 号
2020 年 11 月 12 日

● クラブテーマ ●
「成長を実感しよう～3つの扉を開く」

■■ 本日のプログラム ■■
■ クラブフォーラム ■
ロータリー財団委員会

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘
事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1376 例会 会長挨拶◆◆

本日の会長挨拶は、11月のロータリー財団月間に合わせ、グローバル補助金を活用し、国内23地区が参加して合計53万セット以上のフェイスシールドを海外4ヶ国に寄贈した事例を紹介したいと思います。

ロータリアンの体験談を投稿するサイト「ロータリーボイス」より、名古屋和合 RC 福田哲三氏の投稿をご紹介します。

コロナ禍の中、我々ロータリアンは活動を阻む難しい現実と直面しました。資金があっても医療機器・資材を購入できない、集まってチームを組めない、困っている人たちに直接会って励ますこともできない等々。海外の仲間たちからも「人工呼吸器を送って欲しい」「医療用マスクが足りない」などの数多くの支援要請が届いたものの、日本でも医療用アイテムは入手できないというもどかしい日々が続いていました。

そして届いたブラジルの友人の動画…「自分たちでフェイスシールドを作ったよ」。そうか、購入できなければ自ら作れば良い、と思い立ったのが3月下旬でした。友人と『300個くらい作ろうかな』で始まった取組みは、その後図らずも地元の資材メーカーや加工会社約10社の協力を得ることとなり、大量生産が可能になりました。そして4月中旬には2760地区の伊藤靖祐(やすすけ)ガバナーの呼びかけで国内全34地区のガバナーたちがOne Teamとなって取り組むという大事業となりました。34人のガバナーの熱意とパワーが大きな原動力となり、『医療従事者を守ろう』という号令のもと、全国に寄贈されたフェイスシールドの数は5月下旬までに100万個を超えました。

また、4月下旬になると海外からフェイスシールドを送って欲しいとの依頼が届くようになりました。SNS等で日本でのフェイスシールド事業を知ったようです。そこで再び全地区に打診した結果、23地区が参加してブラジル、ペルー、フィリピン、マレーシアに合計約55万個を送ることになりました。現在、ロータリー財団本部にグローバル補助金の申請をしているところです。各国政府(保健省)の協力のもと輸入関税を免除してもらい、現地ロータリアンの手によって医療現場に届ける計画です。(7月7日付投稿より一部抜粋)

当地区においては、今年4月に静岡県と山梨県の医療機関に計5760個、ロータリアンの医療従事者に1320個のフェイスシールドが寄贈されています。グローバル補助金は海外のプロジェクト支援のため、当クラブにとっては馴染みが薄いかもかもしれませんが、活用事例のひとつとして覚えて頂けたら幸いです。

11月のプログラム	
1377回 12:30 11月19日(木)	ニューウェルサンピア沼津 会員卓話 未定
1378回 12:30 11月25日(木)	ニューウェルサンピア沼津 会員卓話 未定 創立30周年記念事業について (仮) 創立30周年記念実行員会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告(会員総数 29名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1376回	27名	21名	-名	77.78%
1374回	26名	25名	1名	100%

会 長	植松 正 幹 事	山田 和典
広報委員長	下田 朗弘 編 集 者	下田 朗弘

●欠席者(6名)

穎川ゆう子、井上武雄、本村文一、名古屋輔、杉山恵嗣、内田逸美

●他クラブへの出席者

成田みちよ(11/10 伊豆中央RC)

●スマイル報告

1. 鈴木良則、2. 久松 但：家族の誕生日のお祝い、ありがとうございます。
3. 重光 純：本日のクラブフォーラム宜しくお祝い致します。
4. 植松 正、5. 山田和典、6. 山本宜司：重光委員長、本日のクラブフォーラム、宜しくお祝いします。
7. 久松 但、8. 下原満知子：所用につき、早退させていただきます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

- ①沼津北RC
11月17日(火)→15日(日)創立60周年記念式典に変更 MU：沼津リバーサイドホテル 11:30-12:30
- ②沼津柿田川RC
11月18日(水)→15日(日)早朝例会に変更 MU：無

2. 連絡事項

- ①本日は、理事会がありますので、理事の方は、宜しくお祝い致します。
- ②11月14日(土)17時から、大手町会館にて新入会員オリエンテーションがありますのでご参加ください。
- ③12/3の下期活動計画の原稿を、11/19までに、事務局に提出してください。

臨時理事会報告

1. 報告事項

- ①10月15日例会後の志田ガバナーとの懇談内容について(別紙参照)
- ②唐丹氏が、2021年3月をもって、大学を卒業し帰国の予定とのこと。

2. 協議事項

- ①12月度 例会プログラムの件 クラブ管理運営委員長 山本宜司君 添付資料を説明 → 承認
- ②クリスマス例会について
クラブ管理運営委員長 山本宜司君
・家族例会として開催することは承認
・企画内容については、委員会予算の関係もふまえ再検討とする。
- ③PRE-PETS開催に伴う参加費及び交通費の支給の件
・日程：令和2年11月23日(月)
・場所：山梨県立図書館
・参加者：山本宜司 → 承認
- ④新人研修会参加者のメーキャップ扱いについて
・11月14日(土) 17:00～、大手町会館
・メーキャップ扱い及び会員増強委員会予算から当日懇親会への補助金拠出を承認

⑤創立30周年記念式典及び記念事業について
実行委員長 芹澤貞治君

- ・記念式典は、開催の方向で進めたい。
- ・今後の準備として招待者選定や役割分担等あるが、取り急ぎ頼重沼津市長に招待状を出したいので、スケジュール確認の問い合わせを行う。

3. その他

公共イメージ委員会より、少年サッカー大会の模様をRI2620地区ホームページに紹介し、掲載してもらうこととする。

クラブフォーラム

ロータリー財団委員会 重光 純



本日のクラブフォーラムでは、当クラブの地区補助金事業と寄付について、会員の皆様の意見を伺いました。

まず、来年度の地区補助金事業について検討するにあたり、今年度のU-8少年サッカー大会の実施状況を、下田朗弘公共イメージ委員長から当日の写真とともに説明いただきました。

続いて、来年度の補助金事業として今年度と同様に少年サッカー大会を実施するのか、それともそれ以外の事業を行うべきかについて他クラブの補助金事業を紹介しながら会員のご意見を伺ったところ、今年度と同様の少年サッカー大会を行うことに肯定的なご意見で概ね一致したものと認められました。

次に、当クラブによるロータリー財団等に対する寄付について、今後の寄付額や寄付の集め方についてもご意見を伺いました。

まずは、当クラブで行っている寄付の種類やその金額を説明し、その際に当クラブでは地区目標に見合う金額を寄付していることを併せて説明しましたが、その際に、ポリオプラス基金のテーブル募金を今年度も実施するかについての会員のご意見を伺ったところ、ほぼ全員が消極的な意見であったため、テーブル募金は実施せず、ポリオプラス基金への寄付は別の財源を充てることを検討することに致しました。

時間の都合上十分な議論や意見聴取ができないところもありましたが、本日伺った会員のご意見につきましては、今後のロータリー財団委員会の運営の参考とさせていただきます。

-----10月分出席一覧-----

穎川 (3)	久松(④)+1	井上 (3)	神尾(0, 1)	宮口 (3)	宮島 (④)+3	本村 (3)
永井(休会)+1	名古屋(④)+1	成田(④)+2	小野(④)	芹澤和(3, 1)	芹澤貞(④)+1	重光(④)+2
下田(④)+1	下原 (2)	杉山恵(1, 1)	杉山真(④)+1	鈴木博(④)	鈴木和(3, 免除)	鈴木良(3, 免除)
田村(④)	土屋(④)+1	内田(④)+1	植松 (④) +2	渡邊勝(2, 1)	山田 (④)+2	山本(④)+1
			例会出席%	85 . 71 %	地区報告	89 . 52 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021 年度
第 30 卷 18 号
2020 年 11 月 19 日

ロータリーは機会の扉を開く

● クラブテーマ ●
「成長を実感しよう～3つの扉を開く」

■■ 本日のプログラム ■■
■ 会員卓話 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1377 例会 会長挨拶◆◆

先日、河野規制改革担当大臣より、1万5000種類の行政手続きのうち、印鑑登録が必要な83種類を除き、いわゆる「認め印」はすべて廃止される見通しになったと発表されました。本日の会長挨拶は、あらためて注目された「ハンコ」にまつわる用語について触れてみたいと思います。

みなさんは「ハンコ」と「印鑑」は別物だというのはご存じでしょうか。かくいう私も銀行員時代は、普通に印鑑持参願いますと、お願いしていました。しかしながら、『ハンコ』は名前が彫られた円柱や角柱の物体のことで、専門用語で『印頼(いんか)』といい、『印章(いんしょう)』ともいいます。一方、『印鑑』は、ハンコを紙に押しした際に残る跡のことで『印影』ともいいます。

通常ここまで細かい用語の使い分けがされていないため、一般的には「印鑑」も「印章」もひっくり返して「ハンコ」の意味で使われているようです。

次に「ハンコ」の名前の由来について説明します。漢字では「判子」と書きますが、江戸時代に、版画の版木を『版行(はんこう)』と呼んでいて、それが転じて『ハンコ』になったといわれているそうです。

その他に「押印(おういん)」と「捺印(なついん)」の違いもご存じでしょうか。どちらも「ハンコを押す」という意味で使われている言葉で、ハンコを押すという動作は、押印も捺印も同じです。しかし、その前提が違うといえますか、その前につく言葉が省略された言い方なのです。

「押印」とは「記名押印(きめいおういん)」が略されたいいで、「記名」はゴム印を押したりパソコンで印字したりするなど、自筆以外の手段で名前を記すことです。ここにハンコを押すことを「押印」といいます。

一方「捺印」は「署名捺印(しょめいなついん)」が略された言い方で、自筆の名前にハンコを押すことをいいます。

余談ながら、「押印」と「捺印」が合わさったような「押捺(おうなつ)」という言葉がありますが、これは「拇印(ぼいん)」を押すという意味だそうです。

コロナ禍のもと、行政手続きのデジタル化推進の観点や、テレワークや新しい生活様式の阻害要因から「ハンコ不要論」が叫ばれています。

個人的な意見ではありますが、認め印は不要だと思いますが、デジタル化に対応する前提ですが、契約や決裁の意思確認という意味においてのハンコは、文化として残しても良いかと思えます。

11月のプログラム

1378回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 会員卓話
11月26日(木) 鈴木博行君 久松 但君

12月のプログラム

1379回 12:30 ニューウェルサンピア沼津
12月3日(木) クラブ協議会③ 下期活動計画

1380回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 外部卓話
12月10日(木) 沼津市文化振興課(文化財センター)
主任学芸員 木村 聡 様 理事会⑦

1381回 18:30 ニューウェルサンピア沼津 クリスマス家族例会
12月19日(土) クラブ管理運営委員会 曜日変更

1382回 12:30 ニューウェルサンピア沼津
12月24日(木) 会員卓話 山田 和典 君

12月31日(木) 裁量休会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告(会員総数 29名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1377回	27名	24名	-名	88.89%
1375回	27名	24名	1名	92.59%

会 長	植松 正 幹 事	山田和典
広報委員長	下田朗弘 編集者	下田朗弘

●ゲスト・ビジター なし

●欠席者(3名)

井上武雄、杉山恵嗣、渡邊勝也

●他クラブへの出席者

成田みちよ(11/12 宇城RC)

植松 正、山田和典、久松 但、名古屋輔、
小野洋子、下田朗弘、渡邊勝也、山本宜司、
成田みちよ、杉山真一、山本哲之(11/14 新入会員
オリエンテーション)

●スマイル報告

1. 植松 正、2. 山田和典、3. 山本宜司、4. 芹澤和子、
5. 成田みちよ、6. 小野洋子：鈴木良則さん、名古屋
輔さん、本日の卓話、宜しく申し上げます。
7. 鈴木良則：本日の卓話、宜しくお願いします。
8. 颯川ゆう子：お休みして、申し訳ありません。

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

①沼津RC 11月20日(金) 休会

MU：沼津リバーサイドホテル 11:30-12:30

2. 連絡事項

①12/3の下期活動計画の原稿を、本日中に、事務局に提出してください。

②12/19クリスマス例会の出欠席をご記入ください。

③第2620地区ホームページの「各クラブの活動PR」に10/25沼津西RCサッカー大会を掲載しました。

④富士宮RC例会場変更

- ・例会場 フォレストヒルズ
富士宮市黒田205-1 TEL:0544-91-7267
- ・例会日 毎週木曜日12:30-13:30(11月26日から)
- ・E-mail 2620@fijinomiya-rc. gr. jp

会員卓話

会員卓話 鈴木良則 君

(文責 幹事 山田和典)

本日は、鈴木良則さんに当クラブの歴史を振り返りつつ、卓話をしていただきました。

良則さんは、1991年6月25日入会、設立メンバーの一人です。当時は59歳、現在88歳6ヶ月とのことです。

長寿の秘訣はロータリー活動にあると言われていいます。毎週決められた時間に例会に出席し、他の会員と時間を共有する、そこで刺激をもらうことが活力となっているとのことです。

他の設立メンバーとして、現在、鈴木博行さん、名古屋輔さんがおられます。芹澤貞治さんは初年度の11月に入会されました。良則さんの知人の義理の



兄弟という縁で勧誘されたそうです。芹澤さんは、その後、ガバナー補佐まで務められ、当クラブの功労者の一人と言われておりました。

設立時の思い出としては、親クラブである沼津北RCの皆様にご尽力いただいたことや、設立前年の地区ガバナーであり静岡新聞社社主の大石氏が当時の例会場である原町商工会館にお見えになられたことを言われておりました。また、初代会長の森さんに連れられ沼津RC、沼津北RCの例会にメーカーキャップしたとき、そうそうたるメンバーに感激し、その後の当クラブでの活動への期待に胸を膨らませた思い出があったそうです。

終わりに、今期の30周年式典の際は、ご自身89歳になられますが、「一日でも長く皆さんと素晴らしい時間を共有できるよう頑張りたい」とのお言葉で締められました。

会員卓話 名古屋輔 君



あつという間の30年でした。

創立当時最年少会員だった私にとっては、大先輩に囲まれる中での一人だけ場違いな思いに、いささか辛い毎回の例会でした。そんな中でも少しずつ皆さん

の中に溶け込み、委員会活動に取り組むことで会にも馴染むことができました。

そして10周年の年に会長を仰せつかり、自分なりに精一杯努めたことは、自分の中では誇りに思える一年でした。

一年間の活動の中で、それまでの9年間の週報を有志一同でデジタル化し、10周年記念CD-ROMに収納できたことは、我がクラブの歴史を正確に記録する意味で、画期的な取り組みだったと自負しています。

その後ガバナー補佐も無事に務めることができたのは、仲間の皆さんの応援あればこそと、本当に感謝しています。ロータリークラブは、まさに人生の大学院です。これからも自分なりの方法でクラブに貢献できるよう努力していきたいと思っています。

臨時理事会報告

1. 報告事項 なし

2. 協議事項

①クリスマス例会の件

クラブ管理運営委員長 山本 宜司 君
前回理事会以降、再検討した企画書の修正案を説明 → 承認

②新年会について

各理事に、現時点での開催可否含め、意見聴取
→ 12月度理事会にて協議し決議とする。



ロータリーは機会の扉を開く

ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021 年度
第 30 卷 19 号
2020 年 11 月 26 日

● クラブテーマ ●
「成長を実感しよう～3つの扉を開く」

■■■ 本日のプログラム ■■■
■ 会員卓話 ■
■ 鈴木博行君 久松 但君 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第1378例会 会長挨拶◆◆

最近インターネットの記事に、会社のロゴマークにまつわる記事が掲載されていました。本日の会長挨拶は、「ロゴマーク」についてお話をしてみたいと思います。

はじめはiPhoneでおなじみのアメリカのデジタル機器メーカー「Apple」です。同社のロゴは「かじられたリンゴ」をモチーフにし、シンプルで覚えやすいデザインです。最初のロゴは、Appleの創業者の一人、ロナルド・ウェイン氏がデザインしました。そのときのロゴは、「ニュートンがリンゴの木に寄りかかって本を読んでいるところ」をそのまま描いたものでした。しかし、これでは堅苦しいと考えたステイブ・ジョブズ氏が、ロブ・ジャノフ氏というデザイナーに新たなロゴマークのデザインを依頼して、シンプルな「かじられたリンゴ」のロゴが生みだされます。

その後、一かじりを意味する “a bite” とコンピュータの容量の情報単位 “byte” をかけたものだという説がありましたが、実際デザイナー自身が語る所によると、『みんながデザインを、チェリーや他の丸い果物と見間違えないため』『リンゴをかじるというリンゴの象徴的要素を取り入れた』という意外にもシンプルで明快な理由だそうです。

続いてはネット通販最大手の「Amazon」です。同社のロゴは、文字の下に矢印のようなものが左から右に向かって描いてありますが、何を意味しているか分かりますか？実はあの矢印は、A→Zを表現していて「すべての商品をお届けします」ということの象徴だそうです。アルファベットの26文字が頭文字となるすべての商品を扱っているとなれば、逆にいえば「無いものは無い」という企業のプライドを象

徴していることとなります。そして、その矢印は人が笑ったときの口元にも見えるかと思えます。これは、Amazonを利用した人の満足した笑顔を表現しているそうです。まさに、企業の自信と顧客の満足、その両方を表したロゴということになるのでしょうか。

因みに、ロータリーのロゴの由来についてもご存じでしょうか。当初は歯車ではなく、馬車の車輪をシンボルとしていました。当時は、各会員の事務所を持ち回りで例会場としていたことから、採用されたようです。その後、馬車の車輪ではロータリーの精神を表さないとの意見があり、1912年に歯車に変更されました。その後1920年に現在の原型となる歯車24個、スポーク6本のロゴが採用されたそうです。

皆さんの会社や事業所にも、それぞれロゴがありますでしょうか。これを機会にその由来を調べ、社員の皆さんにお話ししてみたいはいかがでしょうか。

12月のプログラム

1379回 12:30 12月3日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブ協議会③ 下期活動計画
1380回 12:30 12月10日(木)	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 沼津市文化振興課 (文化財センター) 主任学芸員 木村 聡 様 理事会⑦
1381回 18:30 12月19日(土)	ニューウェルサンピア沼津 クリスマス例会 クラブ管理運営委員会 曜日変更
1382回 12:30 12月24日(木)	ニューウェルサンピア沼津 会員卓話 山田 和典 君
12月31日(木)	裁量休会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 29名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1378回	27名	24名	-名	88.89%
1376回	27名	21名	1名	77.78%

会 長	植松 正 幹 事	山田和典
広報委員長	下田朗弘 編集者	下田朗弘

●ゲスト・ビジター なし

●欠席者(3名)

杉山恵嗣、内田逸美、渡邊勝也

●他クラブへの出席者

成田みちよ(11/20 沼津RC)

●スマイル報告

1. 芹澤貞治、2. 芹澤和子：入会記念日のお祝いありがとうございます。
3. 植松 正、4. 山田和典、5. 山本宜司、6. 鈴木良則、7. 名古屋良輔：鈴木博行さん、久松さん、卓話をお願いします。
8. 久松 但：本日の卓話、宜しくお願いします。
9. 名古屋良輔：鈴木良則さん、卓話、ご苦労様でした。
10. 下田朗弘：本日は、所用につき、早退させていただきます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

ございません。

2. 連絡事項

①12/19クリスマス例会の出欠席をご記入ください。

臨時理事会報告

1. 報告事項 なし

2. 協議事項

①クリスマス例会の開催について

今後の状況を見て、次週以降判断持越しとする。
但し、開催の場合でも会員のみ参加とする。

→ 承認

②12月10日例会 外部卓話講師謝礼について

本人謝礼辞退とのことで、支出なしとする。

→ 承認

会員卓話

会員卓話 鈴木博行 君

1. ロータリーとの出会い

1984年5月、48歳の時、森延敏様の紹介で沼津北RCに入会し、沼津北RCに7年、沼津西RCに29年在籍し、現在ロータリー歴36年になりました。

その間、多くのロータリアンと出会い、友情を重ね有意義な人生を歩んで参りました。

入会5年目、1989-90年度沼津北RC井口会長(高校同級生)の元で沼津北RC創立30代目の幹事役を勤めさせて頂きました。暖かい励ましを戴き、その時、歴史ある北RCには、ロータリー活動にカウンセラー的存在の会員が多く、言葉や適切なアドバイスを与えて



下さり、勇気づけてくれました。これが、ロータリーの「真の友情」であると今でも、実感しております。

2. 沼津西RCの創立

1990年5月、静岡新聞の大石ガバナーより人口5万人に対し1クラブを願い、沼津地区に新たにロータリークラブを作る様に沼津北RCに要請がありました。

沼津RC・沼津北RCの両会長の話し合いの結果、沼津北RC創立30周年記念行事の一環として沼津北RCがメインとなって沼津西部地区に新クラブの設立が同意され、特別代表に横山開一氏が推挙され、新設クラブ名は沼津西RCに確定しました。

1991年5月30日、大石ガバナー、上原勇七ガバナーノミニ、横山開一特別代表、岩崎逸三クラブ会長に出席を得て創立総会が開催され、沼津西RCが設立されました。会員数26名、初代会長森延敏氏、幹事鈴木博行が承認されました。

3. 女性会員候補 糠谷 禮子様(ぬかや れいこ)

女性会員候補は多数あり、特に富士急百貨店の3階の「つむぎや呉服店」の女性社長、糠谷禮子様が私を入会させていただければ、10名の女性会員を紹介しますよ、と言う素晴らしい情報がありました。

女性会員の入会について、拡大委員会で検討の結果、親クラブに北RCに女性会員が1名もいないのに、子クラブの西RCへの女性会員の入会は、時期早々であると言う意見が多数あり、入会が実現しませんでした。今考えると大変残念です。入会が承認されていれば、当時、日本国内で女性会員が一番多いクラブになっていたのです。

4. クラブ創立時、幹事

私自身、幹事としての独自の抱負などなく、専ら森会長を補佐し、裏方に徹し、ひたすら森会長の「抱負の実現」に努めると同時に、各委員会がスムーズに運営されるように必要な情報がいかに正確、敏速に提供するかを気を配り、円滑なクラブ運営をめざしておりました。

諸会合の通知の作成など幹事一人では、遂行出来ずにいる時、北RC事務局の久保田さんに大変お世話になり、今でも感謝しております。

(次ページへ続く)

5. 静岡第3分区会長・幹事会

1993-94年度、静岡第3分区代理(ガバナー補佐)に沼津北RCの横山開一氏が就任され、事務局に私が指名され1年間、横山分区代理と共に会長・幹事会に出席させて頂き多くのロータリアンと知り合い「友情の輪」を広げることが出来、大変有意義な1年間でした。

6. 第5代会長時代(1995-96年度)

私が会長職を全う出来たのは、会員皆様方の絶大なご支援と芹澤幹事の緻密で、きめ細かな配慮によるところがあります。

芹澤幹事がクラブ内の結束を強め、幹事としての責務を立派にこなし、安心してクラブ運営が出来たお陰だと感謝しております。私の会長時代に最大行事は、長泉山荘で開催した創立5周年式典でした。鈴木良則実行委員長を中心に全会員の協力により素晴らしい出来栄の記念式典だったと思います。

ご来賓、ご招待者の皆様方が沼津西RCの5年間の成長を心から喜んでくれました。これは歴代会長・幹事のたゆまざる努力と全会員がロータリー精神を忘れる事なく、思いやりの精神で、行動した結果が実を結んだものだと思います。

7. RI2620地区職業奉仕委員長(2009-10年度)

沼津北RC道部ガバナーの推薦により委員長を受託しました。

各業界ごとの個々の相談会が各地で開催されているが、一つの相談でも、相談内容が多方面の専門的知識を必要とする事例が多く、業種ごとの単独の相談会では、相談者にニーズに十分応える事が出来ない場合があります。

ロータリークラブは各分野にて専門的知識を持つメンバーの集まりです。「生活よろず相談」は、ロータリアンが各種の相談を同時に受ける相談会で、職業奉仕活動を重要視するロータリーの特徴を最大限発揮できるプログラムでした。

8. ロータリーへの思い

ロータリーの魅力は多くの人との出会いだと思います。出会いは友情の始まりであり、多くの友と「友情の和」を広げることにより人生に「幸」を感じてきました。

私自身ロータリー歴が長く続いたのは、多くの友と出会いがあったからだだと思います。

これからも、クラブ創立30周年記念に向けて会員一同誠意を持って頑張っていく事が大切だと思っております。

会員卓話 久松 但 君



1. 入会のきっかけ

私は、2002年サッカー日韓ワールドカップ後の7月に42歳で入会しました。

きっかけは、芹澤貞治さんから当時沼津北RC所属の公認会計士山本倫弘さんに話があり、勧められたためです。最初、1月に話があったのですが、忙しい時期でもあったため、7月からの入会にして頂きました。

2. ガバナー補佐事務局他、幹事、会長就任のこと

2006~2007年度名古屋さんがガバナー補佐を務める際、事務局を仰せつかりました。

まだ幹事も経験しておらず、何もわからないまま、名古屋さんの指示のもと会長幹事会のお手伝いをしました。

2006年4月の最初の会長幹事会では、とても緊張したのを良く覚えています。その後2年ごとに幹事、会長、2回目の幹事となり、6月の新旧会長幹事会には8年連続で出席しました。

3. 20周年記念例会のこと

2010~2011年度、最初の会長の時、東日本大震災がありました。この年、20周年の記念例会を5月に控えていましたが、当時の自粛ムードから昼間の通常例会とし、祝賀会は実施しませんでした。

この際、参考にしたのが藤枝南RCでした。設立も同じ時期で3月末に20周年記念例会を実施する予定だったので、全く異なる方法での記念例会はできないと思いました。

今回の30周年記念例会もどのように行うか参考になると思います。